

抜け道だらけ・冤罪拡大の
取調べ一部可視化

憲法違反・超監視社会の
盗聴拡大

密告と裏切り奨励の
司法取引

強行採決を許さない！ あくまで廃案を求める！ 刑訴法等改悪一括法案の論戦から見る 国会は、今！ PARTⅢ 院内集会

□日時：8月6日（木） 16時～18時（15時30分開場）

□場所：衆議院第1議員会館 1階 国際会議室

*15時30分から衆議院第1議員会館入口で通行証をお渡しします。

□内容：冤罪被害者・学者・弁護士・市民のリレートーク(裏面参照)

□交通：永田町駅・国会議事堂前駅 下車 約5分

法案にたくさん問題点があることは、今さら言うまでもない。冤罪を救う手立てが何もない法案だ。

戦後7件目の死刑・無期懲役事件で再審無罪をかちとった経験から、ぼくは楽観主義者になった。チャンスはピンチ、ピンチはチャンスだと思っている。警察官という職業は、冤罪を作るものだと思う。社会や人の意識を変えれば、法案はつぶせる。これからも、希望をもって闘いたい。

布川事件冤罪被害者

桜井昌司さん

刑事訴訟法等改悪案の衆院審議が大詰めを迎え、政府・法務省は8月上旬の強行採決を狙っています。異例の大幅会期延長によっても、その制定に赤信号がともっているからです。

春の闘いは、拙速制定を狙った政府・与党の黒い野望を打ち砕きました。そして今、戦争法反対の声が急激に広がり、安倍政権の足元が揺らいでいます。稀代の治安法制定を許すのか否か、文字通りの正念場です。今回の院内集会は、「盗聴」をメインに、審議で露わになった



法案全体の問題性を暴きたいと思います。暑い夏ですが、緊迫した事態を踏まえ、是非ともご参加ください。

主催 盗聴・密告・冤罪NO！実行委員会

東京都新宿区高田馬場 1-26-12 高田馬場ビル 505 桜井司法研究所気付

TEL.080-6550-4669

FAX.03-6278-97